

(変更2回) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 7年 7月29日
契約業者名	株式会社ガンシン
契約業者の住所	山口県岩国市飯田町二丁目9番12号
工事の名称	岩国港臨港道路新港室の木線舗装等工事
工事場所	山口県岩国市新港町2丁目、3丁目
工事種別	空港等土木工事
工事概要 (変更した内容)	別添資料のとおり
工期(自)	令和 6年 9月27日
工期(至)	令和 7年 7月30日
変更前の契約金額	194,590,000円(税込み)
変更金額	38,280,000円(税込み)
変更後の契約金額	232,870,000円(税込み)
変更理由	別紙変更理由書のとおり

工種名称	規格・形状寸法	単位	数量	参考数量	摘要
臨港道路 (立石)					
構造物撤去工					
構造物取壊し工		式	1	コンクリート構造物取壊し 12m ³ 舗装版切断 70m	無筋
				舗装版破碎 170m ²	アスファルト、t=10cm、6cm、5cm、3cm 切断排水処分費含む
道路土工					
掘削工		m ³	8,600	オーブンカット 7,900m ³ 片切 700m ³	
積込 (ルーズ)		m ³		原契約のとおり	
路体盛土工		m ³			
路床盛土工		m ³			
法面整形工		m ²			
残土処理工		式	1	原契約のとおり	
				積込 (ルーズ) 2,100m ³ 土砂等運搬 6,610m ³ 土砂等運搬 2,700m ³ 土砂等運搬 1,320m ³ 整地 7,900m ³ 法肩コンクリート(t=10cm)	
防草コンクリート工		m ²	333		
法面工					
舗装工					
アスファルト舗装工	(車道部)				
下層路盤	t=300mm	m ²			
下層路盤	t=100mm	m ²			
上層路盤	t=150mm	m ²			
上層路盤	t=50mm	m ²			
基層	t=50mm	m ²			
表層	t=50mm	m ²			
表層	t=50mm	m ²	10		
				再生密粒度 As (20)	
張りコンクリート工				原契約のとおり	
排水構造物工					
作業土工		式	1	床掘 180m ³ 埋戻し 80m ³ 基面整正 11m ² 土砂等運搬 80m ³	

構造物取壊し工				整地 100m ³	
側溝工	式	1		コンクリート構造物取壊し 2m ³	無筋
				U型側溝 114m	PU1-B300-H300
				U型側溝 96m	CP-U4-B300-H400
				蓋版 192枚	C2-B300
				仮排水 6m ³	
				縦排水 2m	
				張りコンクリート 2m ²	
管渠工	式				
集水枠・マンホール工	式				
排水工	式				
縁石工	AC1-1	m			
防護柵工				原契約のとおり	
路側防護柵工	ガードレール	式	1	防護柵設置 (Gr-C-4E) 142m	
				防護柵設置 (Gr-C-2B) 148m	
踏掛版工					
舗装工				原契約のとおり	
区画線工					
道路付属物工					
線形誘導標	片面	本	9	線形誘導標示板	
道路照明設備工				原契約のとおり	
仮設工					
法面整形工		m ²	550	盛土法面整形	
法面整形工		m ²	370	盛土法面整形	L型擁壁前面部
種子散布		m ²	280		
植生シート		m ²	260		
養生シート		m ²	250		
人口張芝		m ²	700		
タンパ締固め		m ³	70		
土のう工		袋	235		
大型土のう工		式	1	大型土のう撤去 239袋	
				大型土のう製作・設置 766袋	
				大型土のう保護マット設置 789m ²	
				大型土のう製作・設置 144袋	
残土処理工					耐候性 1年
(3号橋)					
舗装工					
区画線工				原契約のとおり	
橋梁付属物工					
橋名板取付	式	1	2×150×750 1枚		(橋梁部) (棧橋部)

仮設工			2×150×1000 1枚 2×150×1450 1枚 原契約のとおり	
(新港交差点)				
構造物撤去工				
構造物取壊し工	式	1	コンクリート構造物取壊し 14m ³ 舗装版切断 130m	無筋 アスファルト、t=10cm、5cm、4cm 切断排水処分費含む
縁石撤去工	m		舗装版破碎 780m ²	アスファルト、t=10cm、5cm、4cm
道路土工				
舗装工				
アスファルト舗装工	(車道部)		原契約のとおり	
下層路盤	t=300mm	m2		
上層路盤	t=150mm	m2		
上層路盤	t=50mm	m2		
上層路盤	t=50mm	m2	30 再生瀝青安定処理(加熱混合)	平均幅員 3.0m 超
基層	t=50mm	m2	原契約のとおり	
基層	t=50mm	m2	30 再生粗粒度 As (20) 改質 II型	平均幅員 3.0m 超
表層	t=50mm	m2	原契約のとおり	
アスファルト舗装工	(歩道部)			
薄層かべー舗装工		m2	24 樹脂系すべり止め舗装	
擁壁工			原契約のとおり	
排水構造物工				
側溝工	式	1	側溝蓋 26m プレキャスト U型側溝 17m	スリット側溝蓋 B300 用 横断側溝 B400 無収縮モルタル
張りコンクリート	m2	0.1		
縁石工	式		原契約のとおり	
舗装工				
アスファルト舗装工	(車道部)			(接続部)
上層路盤	t=50mm	m2	3 再生瀝青安定処理(加熱混合)	平均幅員 1.4m 未満
上層路盤	t=50mm	m2	30 再生瀝青安定処理(加熱混合)	平均幅員 1.4m 以上 3.0m 以下
基層	t=50mm	m2	3 再生粗粒度 As (20) 改質 II型	平均幅員 1.4m 未満
基層	t=50mm	m2	30 再生粗粒度 As (20) 改質 II型	平均幅員 1.4m 以上 3.0m 以下
表層	t=50mm	m2	原契約のとおり	
区画線工	溶融式	式	1 実線、白色 W=15 cm 780m 破線、白色 W=15 cm 60m 停止線、白色 W=30 cm 10m ゼブラ、白色 W=45 cm 120m	(交差点部) (接続部)

			記号・矢印、白色 W=15 cm換算 270m 区画線消去 削取り式 W=15 cm換算 141m	
標識工				
作業土工	式	1	床掘 1m3 埋戻し 1m3	(交差点部)
残土処理工	式	1	土砂等運搬 0.4m3 整地 0.4m3	(交差点部)
小型標識工	式	1	標識柱・基礎設置 1基 鏡体撤去 2基 鏡体移設 1基 鏡体設置 2基 支柱・基礎撤去 2基 支柱・基礎移設 1基 支柱・基礎設置 2基	路側式、単柱式 1面用 1面用 2面用 ϕ 89.1 ϕ 89.1 ϕ 101.6
大型標識工	式	1	標識板設置① 2枚 標識板設置② 1枚 標識板設置③ 2枚 標識柱 2基 標識板 2基 標識基礎 2基 根巻コンクリート 0.3m3	645×800mm 1400×300mm 440×890mm 片持式 案内板
道路照明設備工				
構造物取壊し工	式	1	舗装版切断 70m 舗装版破碎 20m2	(交差点部) アスファルト、t=10cm、5cm、4cm 切断排水処分費含む アスファルト、t=10cm、5cm、4cm
作業土工	式			
残土処理工	式			
配管・配線工	式			
バッドホール設置工	式			
道路照明設備設置工	式			
アスファルト舗装工	(歩道部)			
アスファルト舗装工				
雑工				
構造物取壊し工	式	1	舗装版切断 20m 舗装版破碎 3m2	(交差点部) アスファルト、t=4cm 切断排水処分費含む アスファルト、t=4cm
縁石撤去工	式			
コンクリート削孔工	式			
作業土工	式			

配管工		式		原契約のとおり	
縁石工		式			
アスファルト舗装工	(歩道部)	式			
防護柵工		式			
張りコンクリート		m2	8	基礎砕石 8m2	防草コンクリート
仮設工					(交差点部) (接続部)
交通管理工				原契約のとおり	
構造物取壊し工		式	1	舗装版破碎 53m2	アスファルト、t=10cm
アスファルト仮舗装工					
基層	t=50mm	m2	53	再生密粒度 As (20)	
表層	t=50mm	m2	53	再生密粒度 As (20)	
共通仮設					
技術管理費		式	1	非破壊試験費	路側防護柵工
現場環境改善費		式	1		快適トイレ

変更理由書

1. 工事名 岩国港臨港道路新港室の木線舗装等工事

2. 工期 令和6年9月27日～令和7年7月30日

3. 請負金額 194,590,000円

4. 変更理由

本工事は岩国港臨港道路新港室の木線の道路土工、法面工、舗装工、排水構造物工、縁石工、防護柵工、踏掛版工、区画線工、仮設工、構造物撤去工、擁壁工、道路照明設備工及び雑工を施工するものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要が生じた。

- 1) 道路土工（立石）：場外土砂搬出の追加
建設発生土について、他事業への流用が決定したため、土砂運搬等を追加する。
- 2) 仮設工（立石）：仮置き土砂の法面保護の追加
仮置き土砂の法面について、土砂の仮置き期間が長期になったことから、法面の保護を追加する。
- 3) 構造物撤去工（立石）：コンクリート構造物等の撤去の追加及び数量変更
現地確認の結果、既設のコンクリート構造物等の撤去が必要であることが判明したため、構造物撤去工を追加する。また、構造物取壊し数量について、設計図書と相違があることが判明したため変更する。
- 4) 防護柵工（立石）：防護柵設置数量の変更
現地確認の結果、防護柵と既設の石積護岸が干渉することが判明したため、干渉する範囲の防護柵を減ずる。
- 5) 仮設工（立石）：養生シート及び土のうの追加
仮置き土砂の増加及び流出防止対策が必要となったため、養生シートと土のう製作・設置を追加する。
- 6) 排水構造物工（新港交差点）：張りコンクリートの変更
現地確認の結果、張りコンクリートの施工幅が狭い事が判明したため、施工材料をコンクリートから無収縮モルタルに変更する。
- 7) 道路土工（立石）：掘削土量の変更
別件工事との施工位置の取り合い調整の結果、本工事の掘削土量を変更する。
- 8) 道路土工（立石）：土砂処分量の変更
設計照査の結果、土砂処分量を変更する。
- 9) 道路付属物工（立石）：線形誘導標示板の追加
関係機関との調整の結果、線形誘導標示板の設置が必要となったため追加する。
- 10) 仮設工（立石）：大型土のう袋処分費の計上
大型土のう袋の処分を確認したため、処分費を計上する。
- 11) 舗装工（新港交差点）：薄層カラー舗装工の数量変更
別件工事との施工手順を見直した結果、薄層カラー舗装の数量を変更する。

- 12) 排水構造物工（新港交差点）：横断側溝の施工方法変更
現地確認の結果、当初想定していた施工方法では施工が出来ないことが判明したため、横断側溝の施工方法を変更する。
- 13) 標識工（新港交差点）：案内標識の追加
関係機関との調整の結果、案内標識の設置が必要となつたため追加する。
- 14) 雑工（新港交差点）：張りコンクリートの追加
関係機関との調整の結果、管理道の未舗装部分について舗装が必要となつたため追加する。
- 15) 仮設工（新港交差点）：仮舗装の追加
新港交差点部の舗装工施工にあたり、仮舗装を実施する必要が生じたため、仮舗装を追加する。
- 16) 仮設工（新港交差点）：交通誘導警備員の人数変更
関係機関との調整の結果、新港交差点部のステップ施工時において、交通誘導警備員を4名配置する必要が生じたため、交通誘導警備員の人数を変更する。
- 17) 舗装工（新港交差点）：アスファルト舗装の復旧追加
現地確認の結果、擦り付けアスファルト舗装の剥ぎ取りが困難であることから、上層路盤まで取り壊す必要が生じたため、上層路盤と基層の復旧を追加する。
- 18) 橋梁付属物工（3号橋）：橋名板の追加
橋名が決定したため、橋名板を追加する。
- 19) 区画線工（新港交差点）：区画線の変更及び区画線消去の追加
関係機関との調整の結果、区画線の変更及び、現地確認の結果、区画線の消去を追加する。
- 20) 標識工（新港交差点）：注意看板の追加
関係機関との調整の結果、注意看板を設置することとなつたため、追加する。
- 21) 排水構造物工（立石）：仮排水溝の数量変更
関係機関との調整の結果、仮排水溝の一部を他機関工事にて実施することとなつたため、仮排水溝の数量を変更する。
- 22) 構造物撤去工（新港交差点）：構造物撤去数量の精算変更
構造物取壊し数量について、設計図書と相違があることが判明したため変更する。
- 23) 共通仮設工：快適トイレに係る費用の計上
快適トイレの設置を確認したため、その費用を計上する。
- 24) 構造物撤去工：アスファルト舗装切断時に発生する排水の処分費の計上
アスファルト舗装切断時に発生する排水について処分を確認したため、その処分費を計上する。
- 25) 共通仮設工：防護柵工の出来形管理のための非破壊試験費の計上
防護柵工の出来形管理のための非破壊試験について、実施を確認したため、非破壊試験費を計上する。